自家警備の理由書

次の公共工事において交通誘導警備員の確保に努めましたが，平成30年7月発生の災害に伴う公共工事の影響で，交通誘導警備員の確保及び工事用信号機の使用ができませんでした。

ついては，やむを得ず自家警備で安全を確保して公共工事を行いますので，理由書を提出します。

# 発注機関：

# 工事名：

# 道路使用の目的：

# 場所又は区間：

# 期間：　　年　　月　　日　　時から　　年　　月　　日　　時まで

# 必要な人員：　　　名

# 交通誘導警備員の確保に関する聞取り状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 日付 | 時間 | 警備会社名 | 担当者名 | 確保できなかった理由 | 提示金額※(税抜) |
| 建設会社 | 警備会社 |
| 1 | ○/○ | 10:00 | Ａ警備(株) | ○○ | 人員の不足 | ― | ― |
| 2 | ○/○ | 14:00 | (株)Ｂ | ○○ | 金額の折り合いがつかない | ○円 | ○円 |
| 3 | ○/○ | 14:30 | (株)Ｃ | ○○ | 金額を提示して断られた | ○円 | ― |
| 4 |  |  |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |  |  |

聞取りした警備会社が5者未満の理由は，次のとおりです。

※1人・日当たりの金額(諸経費込)を理由に交通誘導警備員が確保できない場合は，その金額を記入する。

# 自家警備従事者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏名 | 資格または受講歴 | 合格証明書または受講日 |
| ○○　○○ | 交通誘導警備業務検定2級 | H29.10.1　広島県第○○○号 |
| ○○　○○ | 建設業協会連合会主催の安全講習会 | H31.２.28 |
|  |  |  |
|  |  |  |

合格証明書又は受講証の写しを添付します。

受注者

所在地

会社名 印